平成２８年熊本地震への対応について

平成29年１月13日

危 機 管 理 監

１　発生日時等

　　発生日時：平成28年4月14日(木)21時26分頃

　　震央地名：熊本県熊本地方　北緯32.5度，東経130.5度

　　規　　模：マグニチュード　6.5　　最大震度：震度７　熊本県益城町（ましきまち）

　　発生日時：平成28年4月16日(土) 1時25分頃

　　震央地名：熊本県熊本地方　北緯32.5度，東経130.5度

　　規　　模：マグニチュード　7.3　　最大震度：震度７　熊本県益城町，西原村

２　消防・警察の派遣状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区　　分 | 派遣期間 | 人数 | 活動地域 | 担当部署 |
| 消防 |  |
|  | 緊急消防援助隊 |  | 116人 |  |  |
|  |  | 指揮支援隊（1次～2次） | 4/14～21 | 10人 | 益城町，南阿蘇村 | 消防保安課 |
|  |  | 統合機動部隊（1次～2次） | 4/16～21 | 106人 | 南阿蘇村 |  |
|  | 県防災ヘリ | 4/16～20 | 6人 | 南阿蘇村 |  |
|  | 広島市消防ヘリ | 4/16～20 | 7人 | 南阿蘇村 |  |
| 広島県警察 |  |
|  | 広域緊急援助隊 |  | 98人 |  |  |
|  |  | 警備部隊 | 4/14～18 | 69人 | 益城町，南阿蘇村 |  |
|  |  | 交通部隊 | 4/16～22 | 29人 | 益城町 |  |
|  | 緊急災害警備隊 | 4/16～20 | 71人 | 益城町 |  |
|  | 特別自動車警ら部隊 | 4/17～5/196/3～12 | 22人 | 南阿蘇村等 | 警察本部 |
|  | 機動警察通信隊 | 4/14～224/25～26 | 4人 | 益城町，南阿蘇村 |  |
|  | 特別警備部隊 | 4/25～26 | 34人 | 益城町 |  |
|  | 特別生活安全部隊 | 4/27～5/6 | 6人 | 大津町等 |  |
|  | 特別機動捜査部隊 | 5/2～175/30～6/28 | 12人 | 熊本市等 |  |
|  | 県警ヘリ | 4/14～19 | 11人 | 南阿蘇村等 |  |

３　医療・保健衛生支援

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 派遣期間 | 人数 | 主な活動地域 | 派遣体制 | 担当部署 |
| DMAT（災害派遣医療チーム）（1次～2次） | 4/16～20 | 106人(19ﾁｰﾑ) | 菊池市 川口病院等を拠点に活動 | 医師，看護師，調整員 | 医療介護計画課 |
| 救護班（1次～6次） | 4/21～5/17 | 30人（6ﾁｰﾑ） | 阿蘇市 阿蘇医療センター等を拠点に活動 | 医師，看護師，薬剤師，業務調整員（5人/1班） | 医務課 |
| DPAT（災害派遣精神医療チーム）（1次～3次） | 4/15～24 | 12人（3ﾁｰﾑ） | 熊本市，宇土市等 | 精神科医師，看護師，精神保健福祉士，県保健師，県行政職員（4人/1班） | 健康対策課 |
| ドクターヘリ | 4/17 | 4人 | 熊本⇔久留米で搬送 | （4人/1班） | 医療介護計画課 |
| 災害時公衆衛生チーム | 48人 |  |  |  |
|  | 保健師チーム（1次～11次） | 4/18～6/14 | 30人 | 甲佐町 | 県・市・町保健師，県・市行政職員（最大3人/1班） | 健康福祉総務課 |
|  | リハビリテーションチーム（1次～6次） | 4/24～5/25 | 18人 | 甲佐町 | 理学療法士，作業療法士，後方支援職員（最大3人/1班） | 地域包括ケア・高齢者支援課 |

４　人的支援の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 派遣期間 | 人数 | 主な活動地域 | 派遣体制 | 担当部署 |
| 避難所支援・罹災証明二次調査支援（1次～13次） | 4/22～5/267/27～8/1 | 56人6人 | 南阿蘇村益城町 | 県行政職員（最大5人/1班）（6人/1班） | 人事課 |
| 被災建築物応急危険度判定士（1次～4次） | 4/19～5/2 | 36人県職員12人市町職員24人 | 熊本市，益城町等 | 建築技術職員（最大10人/1班）ほか民間判定士25人 | 建築課 |
| 被災宅地危険度判定士（1次～7次） | 4/25～5/26 | 105人県職員14人市町職員91人 | 西原村，南阿蘇村等 | 土木建築技術職員（最大24人/1班） | 都市計画課 |
| 手話通訳者（1次～8次） | 5/8～31 | 8人 | 熊本市内，西原村，益城町の区役所・避難所等 | （1人/1班） | 障害者支援課 |
| 介護職員等（1次～3次） | 7/1～7/31 | 5人 | 熊本市内の介護療養型老人保健施設等 | 看護師，介護職員（最大2人/1班） | 地域福祉課 |
| 災害廃棄物広域処理支援（1次～3次）※ | 10/1～3/31 | 3人 | 熊本市内 | （1人/1班） | 環境県民総務課 |

　　※　災害廃棄部広域処理支援（3次）については，2/1から3/31まで派遣予定。

５　物資の支援状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 内　　容 | 備考 | 担当部署 |
| 県・市備蓄分 | 毛布　　　　　　　　　20,000枚アレルギー対応粉ミルク12袋×87箱 | 被災県等の要請に基づき搬送 | 地域福祉課 |
| ブルーシート　 　　　　9,000枚 | 消防庁の要請に基づき搬送 | 危機管理課 |
| 米・乾燥米飯　　　　　47,430食長期保存食品　　　　　78,262食飲料水等　　　 　　　　9,762本介護・生理・乳幼児用品 5,445個毛布　　　　　　 　　　　600枚　他 | 神原ロジスティックス㈱により船舶で熊本県へ無償で搬送（4月20日～） | 危機管理課 |
| 物資調達に関する協定に基づく企業・団体からの提供分 | 乾燥米飯　　　　　　　 5,728食長期保存食品　　　　　14,300食飲料水等　　　　　　　 　710本 | 危機管理課 |
| 県独自支援分 | 段ボールベッド　100セット | 県災害時公衆衛生チームの派遣先である甲佐町に搬送 | 健康福祉総務課 |

６　避難等に関する支援状況

広島県に避難された被災者に県営住宅の提供を4月18日から開始（提供可能戸数61戸）

8月12日時点で8世帯（最大）に提供　[住宅課]

県営住宅の入居者に対し生活必需品を提供　[商工労働総務課]

７　その他

県民からの義援金を4月19日から受付け　　　　　　　　 [健康福祉総務課]

熊本県に災害見舞金を5月17日贈与 広島県100万円　　　[健康福祉総務課]

広島県議会100万円　[県議会事務局総務課]